

Title	癌と人 第24号 目次
Author(s)	
Citation	癌と人. 24
Issue Date	1997-03-31
Text Version	publisher
URL	<a href="http://hdl.handle.net/11094/23918">http://hdl.handle.net/11094/23918</a>
DOI	
rights	
Note	

*Osaka University Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

## ◎ 題 字 ◎

財団法人 大阪癌研究会  
理事長 千代賢治



\* 表紙絵解説

### 「蟹」のいわれ

蟹の絵は川俣順一大阪大学名誉教授にお願いして描いてもらったものである。

癌に関係ある学会のシンボルマークに蟹の図案化したものがよく用いられている。

癌と蟹の関係の歴史は遠くギリシャ時代にさかのぼる。ギリシャの医聖ヒポクラテス著述のところどころに、今日私どもがいう癌と思われる記録がある。ヒポクラテスはそれを「カルキノス」と呼んでいる。カルキノスというのは日常一般に用いられていた言葉で、蟹のことである。ヒポクラテスが記述しているという病気（癌）の格好が蟹に似ていたの  
でそれを呼び名とした。

今日、欧米では日本でいう癌をカルチノーマと呼んでいる。それはカルキノスと言葉からきたもので、両者は同義語である。

ヒポクラテスはカルキノス（蟹）という日常語を純然たる医学語とした人である。癌と蟹の関係はそれ以来続いている。

## 第 24 号 目 次

- ごあいさつ..... 1  
千代賢治
- 臨床試験..... 2  
田口鐵男
- 生きがい療法 —病は気から— ..... 6  
川俣順一
- 癌でも大きくならないものが稀にある..... 9  
松本圭史
- この頃の国際学会.....12  
古江尚
- 死生学.....15  
岩永剛
- 「くび」の「しこり」に御用心.....18  
高井新一郎
- 大腸がん検診  
—精度の高い検診を受けましょう— .....21  
藤田昌英
- 新しい癌の治療法をめざして—— p53とCDK  
.....25  
大坪素秋
- 癌に対する温熱化学療法.....27  
兎玉憲
- 阪大小児科大研.....29  
井上雅美
- 白血病と染色体異常.....31  
三谷絹子
- 癌細胞の顔と抗原提示細胞.....33  
沖野孝
- 癌特異的遺伝子の画像化法の開発.....35  
小堀信秀
- 外科医と遺伝子研究.....37  
富田尚裕
- 高速ラセンCTによる肺癌検診,あるいは  
肺癌早期発見の新兵器.....39  
栗山啓子
- 癌に対するT細胞の特異的免疫応答と  
TCR遺伝子治療の可能性.....41  
松浦晃洋
- 肺癌に対する大量化学療法と末梢血幹細胞  
移植術.....43  
清水英治
- 平成8年度事業報告.....大阪癌研究会...44
- 財団法人大阪癌研究会寄附行為.....46
- (財)大阪癌研究会役員・評議員・賛助会員名簿...49
- 平成8年度寄附者御芳名.....54